



うさぎ組だより 9月



日中はまだまだ夏と変わらず暑い日が続いており、そろそろ夏の疲れが出てくる頃ではないでしょうか。そんな中でも、うさぎ組の子どもたちは日々パワーアップしています。気温が落ち着いた日にはお散歩に出て、せみの抜け殻や赤ちゃんどんぐりにこころ躍らせるなど、秋の訪れによる自然の変化を楽しんでいる子どもたち。うさぎ組に進級してからあっという間に半年が過ぎ、ますます元気いっぱい成長していく姿を見守っていききたいと思います。



～今月の目標～

●身の回りのことに関心を持ち、自分でしようとする。

「自分で！」の思いを大切にしながら、達成感を味わえるようにしていきます。

●身近な生活経験や絵本などのイメージを持ち遊びを楽しむ。

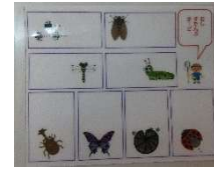
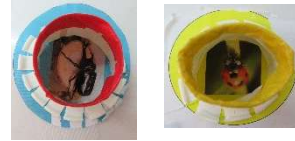
イメージを自由に表現しながら遊びを展開できるような働きかけを心掛けていきます。

♪今月のうた♪「とんぼのめがね」「まつぼっくり」

高気温が落ち着いてきましたら戸外活動を再開します。靴がきつくなっていないか、また名前などをご確認いただけますよう、よろしくお願いいたします。

暑かった夏…お部屋でこんな遊びをしていました！

昆虫みつけた！



夏といえば…

夏と言えば、朝顔、かき氷、おまつりの金魚すくい…。

ホールで“虫たんけん”を楽しみました！虫のイラストが描かれたカードを手に、壁面に貼ったスコープに隠れている虫を探し、見つけたらカードにシールを貼って楽しみました。見つけると「みてみてダンゴムシいたよ！」と友だちに見つけた嬉しさを伝えたり、「カブトムシ見つけたよ！」と元気に教えてくれる子どもたちでした！



うさぎ組でも夏を感じられるような製作あそびをたくさん楽しみました。滲み絵を丸く切って朝顔に、氷絵を金魚鉢に、手形を金魚に見立てたり、ティッシュを丸めてかき氷にし、それぞれが好きな味（色）のシロップ（絵の具）をスプーンでたらし、美味しそうなかき氷もできました！絵の具、糊、氷、霧吹きなどさまざまな素材を使って、子どもたちはとても楽しそうでした！

カブトムシであそぼ！

今年はカブトムシを幼虫から成虫に育て、さらにその成虫が卵を産んでまた幼虫に…という生命のサイクルを子どもたちと一緒に驚きと喜びをもってたくさん観察しました。うさぎ組の子はカブトムシが大好きになり、お部屋ではカブトムシフィギュアでごっこ遊びやおうち作りを楽しんでいます。

